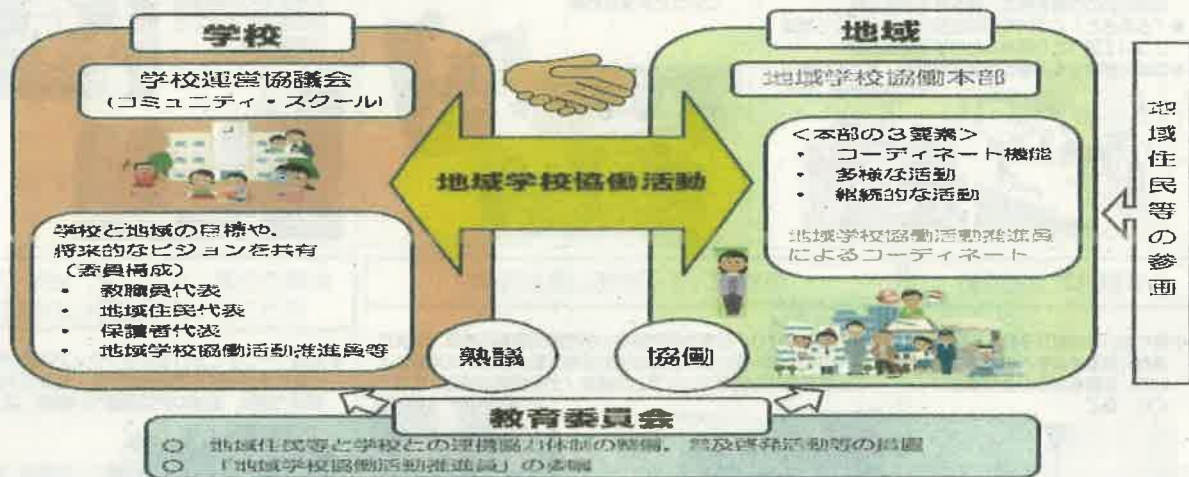


○ 学校運営協議会・地域学校協働活動ってなに？

今年度から本校でもスタートした「学校運営協議会・地域学校協働活動」について、その仕組み、今後の取組などをまとめてご紹介させていただきます。

キーワードは、【学校の「困った・もっと」をチャンスに変える】です。



【地域学校協働本部推進事業 あいちの社会教育 より抜粋】

(1) 学校運営協議会

本校の学校経営を具体的に示したグランドデザインとその実現に向けた協議などをしていただきます。学校の「困った・もっと」を共有し、学校を支えるためにどのような支援を必要とするのか、学校と家庭、地域がどの分野で連携するとよいのかなどを話し合ってください。

学校・家庭・地域の連携を図るため、委員にはPTA会長さん、青少年指導員さん、民生児童委員さん、人権擁護委員さん、黒笹保育園長さんに校長・教頭が加わっています。今後、地域学校協働活動推進員（以下地域Cとする）にも加わっていただく予定です。

今後は、学校だけでなく地域の目標や将来的なビジョンについても共有し、学校と地域が連携して取り組むことを探っていきたいと考えています。

(2) 地域学校協働本部

現段階では組織として立ち上がってはおりません。しかし、本校には以前から「学校支援ボランティア 黒笹っ子みらい応援団」の皆様が活動していただいています。まず、地域Cと黒笹っ子みらい応援団の皆様と学校が連携して、活動をさらに進めてまいります。

今後、黒笹小校区の地域の皆様に、本校が求める活動を支援していただける方を呼び掛け、地域C・学校とつながっていただきます。本校の教育活動を支援していただく形で、生きがいややりがいを感じていただけたらと考えています。逆に、黒笹小校区の地域の活動への小学生の参画も検討させていただきたいと思います。地域の「困った」を小学生が関わることでお手伝いできたらと考えています。手探りの状態からのスタートとなりますので、「こんな取組はどうだろう」ということがありましたら、いつでも本校教頭までご連絡ください。

(3) 地域学校協働活動の事例

地域学校協働活動の定義は、【幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支え、るとともに、「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互にパートナーとして、さまざまな取組を組み合わせ実施する活動】とされています。事例には以下のようなものが紹介されており、学校・地域の実態に応じて優先順位を決め、取り組むことになります。互いの活動が連携し、持続可能な体制を築くことも重要なポイントとなります。

学びによるまちづくり・地域課題解決型学習・郷土学習 ◆地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動 ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動 ◆地域の産業や商店街の職場体験学習、郷土の伝統・文化技能学習 など	放課後子供教室 ◆地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動	地域未来塾 ◆中学生・高校生等を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援
家庭教育支援活動 ◆寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など	学校に対する多様な協力活動 ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供（土曜学習支援等）など	地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画 ◆地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・技能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など

【地域と学校の連携・協働の推進に向けた参考事例集（文部科学省） より抜粋】

(4) 地域学校協働活動の実際

本校で活動していただいている「学校支援ボランティア 黒笹っ子みらい応援団」の活動をまとめさせていただきます。

【図書室ボランティア】

黒笹小の自慢の図書室をさらに充実させるためのお手伝いをしています。

貸し出し返却サポート しおり作り 季節の飾りつけ 図書室イベント

【読み語りボランティア 「黒笹かたりんこ」】

朝の会が始まる前の時間に、各教室で絵本の読み聞かせを行っていただいています。

月1回8:30～40 原則金曜日。学校の行事予定により変更がある場合もあります。

【授業支援】

教職員が授業をスムーズに進められるように、子どもたちのサポートをしていただいています。

家庭科 図画工作科 外国語科・外国語活動 生活科

今後は、これらの活動以外にも支援していただきたい内容を考え、広く支援していただく方を受け入れていきたいと考えています。

もっと詳しく知りたい方は、右のQRコードから、「地域と学校の連携・協働推進ハンドブック」をご覧ください。



〈子どもの笑顔のために〉【授業】

- 「たい！」を引き出す授業づくり
 - ・魅力的なゴール 「やってみよう！」
 - ・仲間の「分からない・困った」を生かす
⇒ 自分で、みんなで「解決しよう！」
 - ・他者参照で学びを深める
 - ・自己選択、自己決定の場の設定
 - ・振り返りを次の学びにつなげる
… 子ども同士、子どもの言葉をつなぐ（ファシリテーター役の教師）
 - ・エピソード評価で価値付ける
- 子ども同士の関わり合いを深める
 - ・話したくなる聴き方 ・話したい思い
… ざざっこタイムで土台づくり
- ICTのスキルアップ
 - ・思考をつなぐツールとしての活用
⇒ 他者参照で学びを深める
 - ・デジタル・シティズンシップ教育



〈子どもの力を生かして〉

- 学びをつなげる異学年交流
 - … 上下学年の交流「やってみよう！」
 - … 異学年での清掃活動
清掃チームを基本とした避難訓練
「自分たちで取り組みたい！」
「お兄さん、お姉さんに近づきたい！」
- 1年間を見通した委員会活動
 - ・子どもたちのアイデアを生かした活動
… 自己選択、自己決定の場の設定
 - ・継続的な活動の実施
⇒ 振り返りをし、子どもたちの言葉を次の活動に生かす。「次は〇〇したい！」

始まりは あいさつから
いい顔 いい声 いい心



黒笹小の子どもたちには力がある
～よく学び 心豊かに たくましく 未来を切り拓く黒笹っ子の育成～

〈家庭・地域と連携して〉

- 学校運営協議会の立ち上げ
 - … 「グランドデザイン」を基にした活動内容等の熟議
- 地域学校協働活動の充実
 - … 子どもたちの活躍を支援する活動
黒笹っ子みらい応援団
図書・読み語り・授業支援・学年畑の畝づくり等
- 地域教材・外部講師を活用した教育活動
 - … 地域コーディネーターと、地域教材・人材を発掘する 生きがいに



- 互いの気付きを生かしながら、日々取り組む業務改善
 - … 教科担任制・学年担任制とそれに伴う教育課程の改訂に向けた検討



〈職員が力を合わせて〉

- 職員同士の学び合いによる現職研修
 - … 一人一実践 授業力向上
市研指定(R5～7)
「児童の思考を促す主体的・対話的で深い学びをもとめて
～「たい！」を引き出し学びをつなぐ～」
 - … ICT活用指導力の向上
… 子どもと子どもをつなぐ、教師のファシリテーターとしての力量向上
- 職員がチームとなって指導・支援にあたる
 - … 報告・連絡・相談の徹底
 - … エピソード評価の集約・活用
 - … 職員一人一人の気付きをつなげ、指導に生かす記録の蓄積・活用
SCの助言を生かす子どもを語る会
Q-U・学校生活アンケートの活用
- 専門的な知見、カウンセリングに基づく確かな支援
 - … SC・学びの森専門相談員との連携



